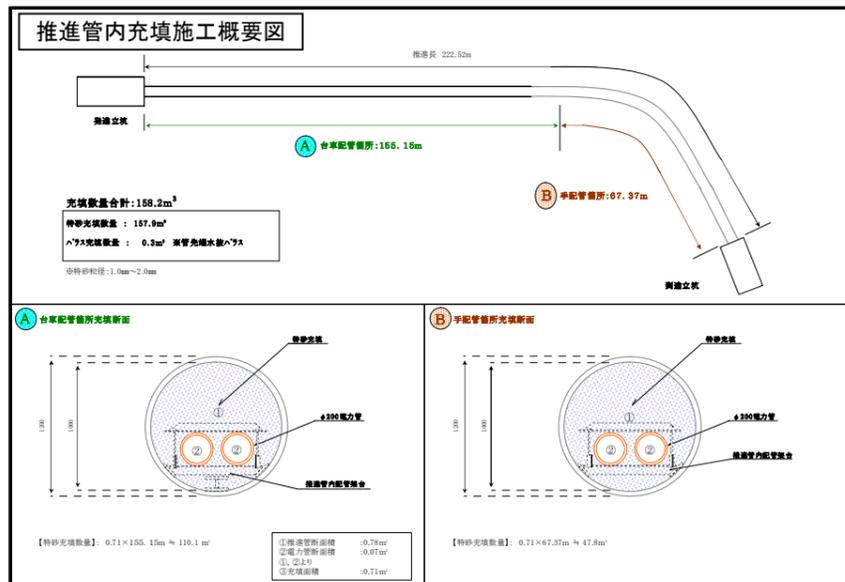
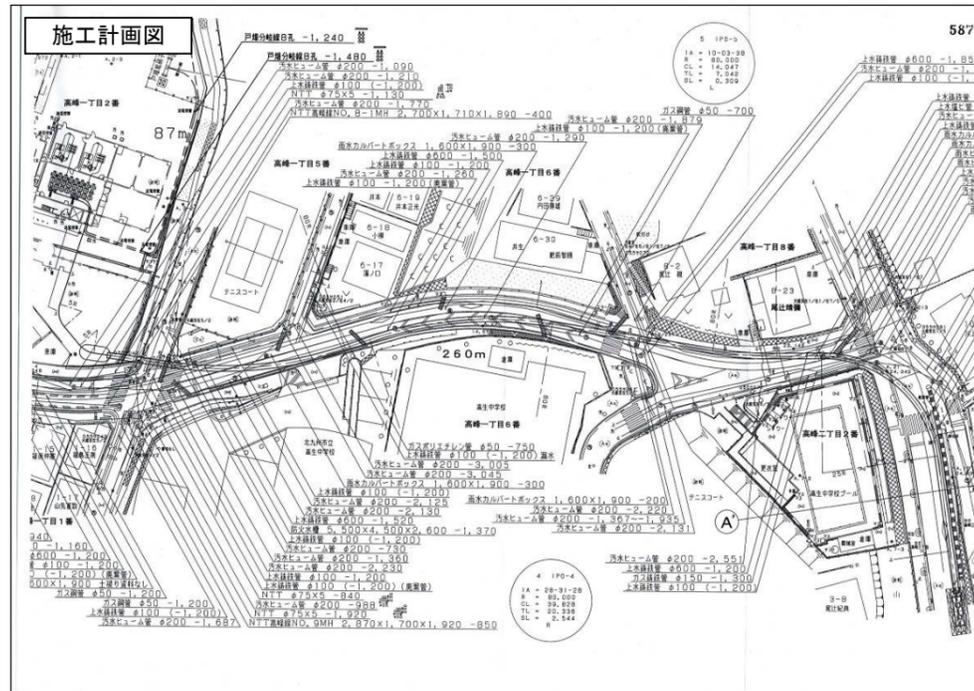


(1) 電力用鞘管内充填工法の開発 [特許権保有]

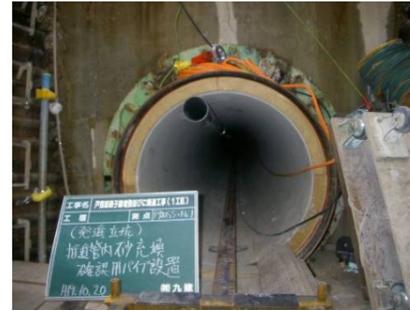
概要	傾斜地に布設された電力管用の鞘管内空隙へ、中詰用砂を水流を利用して充填させる工法を開発した。
特長	中詰材として特砂(浮力が大きく比重が軽い砂)を採用し、上端部より水流を利用して砂を流し込み、下端部で水を排水させながら充填する工法です。また、回線の増設等が必要となった場合でも充填された砂を排出する事により、管の再利用が可能。

【施工状況】



【施工フロー写真】

Step① 充填確認用パイプ設置



Step② 台車組立(配管並びにシュート設置)



Step③ 配管完了(端末蓋取付状況)



Step④ 充填用特砂投入ヤード



Step⑤ 特砂投入用ホッパー



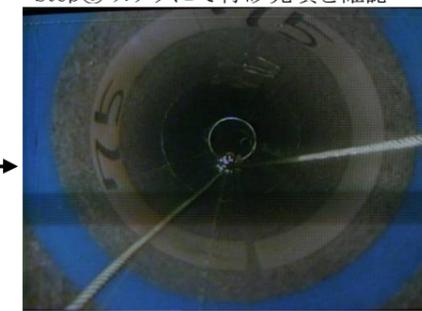
Step⑥ 特砂投入



Step⑦ 端末蓋より水抜き



Step⑧ カメラにて特砂充填を確認



Step⑨ 端末閉塞



【特許について】

発明の名称	電力用鞘管内充填工法
特許番号	特許 第5063565号
登録日	平成24年8月17日
特許権所有者	㈱九建

同工法を採用した工事件名

発注者	電圧 (kV)	工事件名	備考
九州電力㈱	66	戸畑旭硝子線増強並びに関連工事	φ 1,000mm L=222m